

自然と共生し美しく ゆとりある安全安心のまち

① 防災対策の推進

自然災害からの安全確保に向け、防災施設の整備など地域防災の体制強化、海岸・河川の保全、治山事業の推進に努め、豊かな自然を大切な財産とし、安心して暮らせる総合的な防災対策を推進します。

このため、地域での防災力の強化、災害時要援護者対策の充実、津波に対するハザードマップを活用した防災計画の変更、避難路の整備等ソフト・ハード両面から防災対策を推進します。



② 安全・安心な 環境づくりの推進

環境づくりの推進

本年四月二十五日で交通事故死ゼロ連続二千日を達成しましたが、身近な生活環境を守るため、消防体制の強化を始め、生活様式の多様化による犯罪や事故のない地域防犯体制の充実を図り、地域における安全意識の高揚と、住民の暮らしのニーズに対応した環境づくりを推進します。

このため、常備消防・救急体制を充実し、消防団の活性化、火災予防・初期消火・救急救命に関する知識の普及、防犯意識及び交通安全意識の向上を図り、安全・安心な環境づくりを推進します。



③ 環境保全の推進

ごみの分別・リサイクル活動・生活排水処理対策を推進し、自然環境と調和した持続可能な循環型社会の形成に積極的に取り組み、住民が生涯にわたって快適に暮らせる生活環境づくりを推進します。

このため、環境保全意識の高揚、ごみ収集・処理体制の充実、ごみ減量化・循環型社会形成への活動の促進、ごみの不法投棄の防止、生活排水施設の整備を実施し環境保全を推進します。

④ 生活環境の整備

調和のとれた住空間づくりを目指し、あらゆる世代に適応した住みやすく耐震性のある住宅環境の形式を促進するとともに、水道施設の維持管理と安心安全な水の安定供給、公園・緑地の適正な管理などゆとりある生活に欠かせない生活環境の整備に努めます。

このため、公営住宅の整備、水道事業運営の基盤強化、公園・緑地を整備し、生活環境の整備を推進します。

⑤ 道路・交通・通信基盤の充実

町内地域間の安全性・利便性の向上に向けた町内道路網の計画的な整備を進めるとともに、住民の身近な公共交通機関の充実を進めます。

本年五月十一日をもってJR江差線が廃止され、上ノ国町・江差町・木古内町の三町協議会でバス運行を支援していることから、道道江差木古内線の早期整備促進を重点課題とし、国道の整備促進と、町道・橋梁の整備、安全で快適な道づくりを推進し、情報通信基盤を整備します。

